

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
雲南市	①医療連携体制	○ 在宅医療介護連携支援センターを継続設置。	○ 在宅医療介護連携支援センターを継続設置。
	②がん	○ 地域自主組織と協働したがん検診の啓発及び受診勧奨。 (※住民ボランティアによる啓発は新型コロナ感染防止のため今年度は中止。) ○ 多様な受診方法・機会の提供 (土日検診、セット検診、特定健診同日実施、人間ドック等) ○ 要精密検査者及び精密検査未受診者への受診勧奨。	○ 地域自主組織と協働したがん検診の啓発及び受診勧奨。 (※住民ボランティアによる啓発は新型コロナ感染防止のため今年度は中止。) ○ 多様な受診方法・機会の提供 (土日検診、セット検診、特定健診同日実施、人間ドック等) ○ 要精密検査者及び精密検査未受診者への受診勧奨。
	③脳卒中 ④心筋梗塞等の心血管疾患 ⑤糖尿病	○ 医師会との連携による健診を入り口とした生活習慣病予防の取り組み。 ○ 雲南市立病院との連携、役割分担による健診事後フォロー。 ○ 島根大学や地域自主組織との協働による生活習慣病予防の取り組み強化。 ○ 地域ケア会議等を活用し、介護支援専門員や地域包括支援センター職員等介護分野と健康課題の共有を図り疾病予防・重症化防止を図る。	○ 医師会との連携による健診を入り口とした生活習慣病予防の取り組み。 ○ 雲南市立病院との連携、役割分担による健診事後フォロー。 ○ 島根大学や地域自主組織との協働による生活習慣病予防の取り組み強化。 ○ 地域ケア会議等を活用し、介護支援専門員や地域包括支援センター職員等介護分野と健康課題の共有を図り疾病予防・重症化防止を図る。
	⑤糖尿病	○ 雲南圏域版CKDフォロー体制の円滑な運用に向け医師会、保健所と連携。 ○ CKD対象者への管理状態の確認、保健指導、未受診者への受診勧奨。 ○ 雲南市立病院と協働し糖尿病予防教室を実施。 ※雲南市糖尿病対策連絡会は新型コロナによりR3年度に延期。	○ 雲南圏域版CKDフォロー体制の円滑な運用に向け医師会、保健所と連携。 ○ CKD対象者への管理状態の確認、保健指導、未受診者への受診勧奨。 ○ 雲南市立病院と協働し糖尿病予防教室を予定。(コロナ禍により未実施) ○ 令和3年12月23日、雲南市糖尿病・CKD対策検討会を開催。フォロー体制の運用と人工透析への移行防止策等について、市内医療機関の医師、保健所、市で協議。
	⑥精神疾患	○ 地域ケア会議等を活用し介護支援専門員や地域包括支援センター職員等介護分野との健康課題の共有・連携を図り、自死防止対策(自死防止及び自死遺族への支援)や精神疾患(認知症含む)患者への支援の充実を図る。	○ ゲートキーパー研修等を開催し、介護支援専門員や地域包括支援センター職員等介護分野との健康課題の共有・連携を図り、自死防止対策(自死防止及び自死遺族への支援)や精神疾患(認知症含む)患者への支援の充実を図った。
	⑧災害医療	○ 地域ケア会議等を活用し介護事業所や地域包括支援センター等介護分野との課題共有・連携強化により、災害時要配慮者への支援の充実を図る。 ○ 避難所における新型コロナウイルス感染症研修を実施。	○ 地域ケア会議等を活用し介護事業所や地域包括支援センター等介護分野との課題共有・連携強化により、災害時要配慮者への支援の充実を図る。
	⑩周産期医療	○ 母子健康包括支援センターだっこ♪において、妊娠届け出時の相談の充実。支援プランの作成と、関連機関との連携強化。 ○ 周産期医療機関との連携、体制の強化。	○ 母子健康包括支援センターだっこ♪において、妊娠届け出時の相談の充実。支援プランの作成と、関連機関との連携強化。 ○ 周産期医療機関との連携、体制の強化。
	⑫在宅医療	○ 地域ケア会議等を活用し介護事業所や地域包括支援センター等介護分野との課題共有、「雲南圏域における入退院連携マニュアル」及び連携シートの活用を図り、医療分野と介護分野の連携強化を図る。 ○ 新型コロナウイルス対応として、医師会雲南ブロック会に対する保健医療福祉の取り組みを、書面により周知。 ○ 新型コロナウイルス対応として、健康づくり講演会CATVの番組放映により実施。	○ 地域ケア会議等を活用し介護事業所や地域包括支援センター等介護分野との課題共有、「雲南圏域における入退院連携マニュアル」及び連携シートの活用を図り、医療分野と介護分野の連携強化を図る。 ○ 新型コロナウイルス対応として、WEB講演会(講師:雲南市立病院医師・看護師)を行うための番組制作に取り組んでいる。
	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○ 地域ケア会議等を活用し、医療機関、薬局及び介護事業所や地域包括支援センター等医療介護にかかる関係機関との課題共有・連携強化を図る。	○ 地域ケア会議等を活用し、医療機関、薬局及び介護事業所や地域包括支援センター等医療介護にかかる関係機関との課題共有・連携強化を図った。
	⑮健康づくり・介護予防	○ 医師会や地域自主組織、職域等との連携による各種検診の受診率向上に向けた取り組み。 ○ 特定保健指導の実施。 (※但し集団特定健診当日の保健指導は新型コロナ感染防止のため中止。) ○ R3年度からの保健事業と介護予防の一体的実施に向けた準備と制度・組織横断的な健康づくり・介護予防事業の推進。 ○ 地域自主組織や住民自主グループ等との連携・協働による「うんなん幸雲体操」実施地域の拡大など地域における健康づくり・介護予防の取り組みを推進。 ○ 「うんなん幸雲体操」等運動を中心とする通いの場において、口腔機能や栄養に関する健康教育を実施する。 ○ 多機関多職種の参画による自立支援型地域ケア会議の定期開催(月1回)。 ○ 介護支援専門員や地域包括支援センターとの連携強化により地域リハビリテーション活動支援事業の活用を促進し、在宅療養者に対する運動・栄養・口腔面での支援の充実を図る。	○ 医師会や地域自主組織、職域等との連携による各種検診の受診率向上に向けた取り組み。 ○ 特定保健指導の実施。 (※集団特定健診当日の保健指導を再開。) ○ R3年度から保健事業と介護予防の一体的事業を実施し、制度・組織横断的な健康づくり・介護予防事業を推進。 ○ 地域自主組織や住民自主グループ等との連携・協働による「うんなん幸雲体操」実施地域の拡大など地域における健康づくり・介護予防の取り組みを推進。 ○ 「うんなん幸雲体操」等運動を中心とする通いの場において、口腔機能や栄養に関する健康教育を実施する。 ○ 多機関多職種の参画による自立支援型地域ケア会議の定期開催(月1回)。 ○ 介護支援専門員や地域包括支援センターとの連携強化により地域リハビリテーション活動支援事業の活用を促進し、在宅療養者に対する運動・栄養・口腔面での支援の充実を図る。
	⑰母子保健	○ 不妊治療の助成、不育症治療の助成 ○ 産後ケア事業、産前産後サポート事業 ○ 妊娠中の歯科検診をはじめとする歯科保健対策の推進 ○ 乳幼児健康診査の要指導・要精検児のフォローや健診未受診児へのきめ細かな支援。 ○ 産後うつチェックの実施、育児不安に対する切れ目ない支援体制の構築 ○ 養育不安や虐待疑いへの早期介入と関係機関との連携による支援 ○ 新生児聴覚検査費用の助成 ○ 産婦健診の実施により、産後支援の充実を図る。	○ 不妊治療の助成、不育症治療の助成 ○ 産後ケア事業、産前産後サポート事業 ○ 産前産後訪問サポート事業 ○ 妊娠中の歯科検診をはじめとする歯科保健対策の推進 ○ 乳幼児健康診査の要指導・要精検児のフォローや健診未受診児へのきめ細かな支援。 ○ 産後うつチェックの実施、育児不安に対する切れ目ない支援体制の構築 ○ 養育不安や虐待疑いへの早期介入と関係機関との連携による支援 ○ 新生児聴覚検査費用の助成 ○ 産婦健診の実施により、産後支援の充実を図る。 ○ 母子健康手帳アプリによる子育て支援
	⑱従事者確保	○ 多機関多職種の参画による各種地域ケア会議を開催し、保健・医療・介護・地域の関係者の顔の見える関係づくりと資質向上を図る。	○ 多機関多職種の参画による各種地域ケア会議を開催し、保健・医療・介護・地域の関係者の顔の見える関係づくりと資質向上を図る。

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
奥出雲町	①医療連携体制	○ 雲南医師会仁多ブロックで新型コロナウイルス感染症に関する意見交換会、情報交換会を実施(2回)	○ 地域医療連携推進法人の設立
	②がん	○ がん予防の推進 ・自治会でのがん検診についての啓発と受診勧奨 ・健康づくり推進員を通じたがん検診希望調査票の配布と受診勧奨 ・事業所と連携したがん予防についての啓発や取り組みへの支援 ・国保特定健診(集団)とがん検診セット化と予約制による受診率の向上 ・協会けんぽ被扶養者の特定健診(集団)受診時でのがん検診のセット化 ・がん検診無料クーポン券発行による受診率向上推進 ・検診が受けやすい体制整備 (検診のセット化、土曜日や平日の夕方にごがん検診の実施) ・JAと連携したがん検診の実施 ・大腸がん検診精検未受診者への受診状況調査	○ がん予防の推進 ・自治会でのがん検診についての啓発と健康づくり推進員を通じたがん検診希望調査票の配布と受診勧奨 ・検診が受けやすい体制整備 (集団での特定健診とのセット化、土曜日での実施、JA検診との連携) ・がん検診無料クーポン券発行、国保加入者ががん検診無料による受診率向上の推進 ・要精密検査者及び精密検査未受診者への受診勧奨 ・自治会集会所の禁煙実施状況調査の実施
	③脳卒中 ④心筋梗塞等の心血管疾患 ⑤糖尿病	○ 脳卒中予防の推進 ○ 心筋梗塞等の心血管疾患の予防 ○ 糖尿病予防の推進 ・脳ドックの実施 ・国保加入者30歳代を対象とした健康診査の実施 ・特定健康診査でのインセンティブの付与とフォロー健診の実施 ・AIを活用した特定健康診査未受診者対策の実施 ・事業所での健康づくり活動に関する聴き取り調査の実施 ・自治会や事業所と連携した生活習慣病予防についての啓発や取り組みの支援 ・特定健康診査に係る治療中患者の診療情報提供に関して県医師会と委託契約 ・医師会との生活習慣病予防対策についての意見交換会の開催 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため各医療機関へ訪問)	○ 脳卒中予防の推進 ○ 心筋梗塞等の心血管疾患の予防 ○ 糖尿病予防の推進 ・脳ドックの実施と脳ドック受診者を対象にした健康教室の開催 ・国保加入者30歳代を対象とした健康診査の実施 ・特定健康診査でのインセンティブの付与とフォロー健診の実施 ・国保特定健康健診未受診者へ対象者の特徴に応じた効果的な受診勧奨通知 ・自治会や事業所と連携した生活習慣病予防についての啓発や取り組みの支援 ・特定健康診査に係る治療中患者の診療情報提供に関して県医師会と委託契約 ・医師会との生活習慣病予防対策についての意見交換会の開催 (新型コロナウイルス感染症防止のため各医療機関へ訪問)
	⑤糖尿病	○ 糖尿病対策の推進体制の整備 ・奥出雲町国保特定健診CKDフォロー対象者への支援 ・CKDフォロー事業説明会において医師会との意見交換 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため各医療機関へ訪問)	○ 糖尿病対策の推進体制の整備 ・奥出雲町国保特定健診CKDフォロー対象者への支援 ・後期高齢者を対象とした糖尿病腎症重症化予防事業の実施 ・CKDフォロー事業説明会において医師会との意見交換 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため各医療機関へ訪問)
	⑥精神疾患	○ 各世代に対応した心の健康づくり ・臨床心理士による健康相談の開催 ・子育て世代包括支援センターの設置 ・産後のメンタルヘルスについての正しい知識の普及 ・中学校において、生徒が悩みを相談できる窓口の周知 ・ゲートキーパー研修の開催 ・奥出雲町精神障がい者家族会と当事者への支援 ・自死未遂者支援対策の構築 ・奥出雲町いのち支える自死対策計画の推進	○ 各世代に対応した心の健康づくり ・臨床心理士による健康相談の開催 ・子育て世代包括支援センターの運営 ・中学校において、生徒が悩みを相談できる窓口の周知 ・成人式にこころの健康に関するリーフレットと相談窓口に関する啓発資料を配布 ・ゲートキーパー研修の開催 ・奥出雲町精神障がい者家族会の開催と当事者への支援 ・断酒会の1日特別研修会への支援 ・各関係機関と連携した支援の実施 ・奥出雲町いのち支える自死対策計画の推進
	⑩周産期医療	○ 妊産婦の健康管理の充実 ・子育て世代包括支援センターの設置 ・産前産後サポート事業、産後ケア事業の実施 ・産後2週間及び1か月の産婦健康診査の実施 ・医療機関との連携	○ 妊産婦の健康管理の充実 ・子育て世代包括支援センターの運営 ・産前産後サポート事業、産後ケア事業の実施 ・産後2週間及び1か月の産婦健康診査の実施 ・妊産婦健康診査交通費助成事業の実施 ・関係機関との連携
	⑫在宅医療	○ 雲南医師会仁多ブロックで実施する在宅当番医制に対する支援 ○ 条件不利地に対して訪問診療を実施する医療機関に対する支援	○ 雲南医師会仁多ブロックで実施する在宅当番医制に対する支援 ○ 条件不利地に対して訪問診療を実施する医療機関に対する支援
	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○ 地域ケア多職種連携会議において、「本人の意思決定が基本」を学ぶため、医療介護関係者で「もしばなゲーム」を用いた研修実施。	○ 町民・医療関係者・介護事業所と連携し「エンディングノート」を作成、人生の最終段階において望む医療を伝えておくことを啓発。
	⑮医薬品の安全確保	○ 臓器移植に関する啓発 ・献血に合わせ、ドナー登録に関する啓発 ・骨髄移植ドナー支援事業の実施	○ 臓器移植に関する啓発 ・ドナー登録に関する啓発(献血時及び10月臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間での啓発用資料の展示) ○ 骨髄移植ドナー支援事業の実施

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
奥出雲町	⑬健康づくり・介護予防	<p>○ 奥出雲町げんきプラン21第2期計画、第2期奥出雲町食育推進計画、第2期奥出雲町データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画、奥出雲町のち支える自死対策計画等に基づく活動の推進</p> <p>○ 第2期奥出雲町データヘルス計画中間評価</p> <p>○ 住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進</p> <p>・健康づくり推進員を中心とした自治会での健康づくり活動の推進</p> <p>○ 生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>○ 疾病の早期発見、合併症予防、重症化予防</p> <p><スローガン別取り組み状況></p> <p>* 新たな取り組みについて記載</p> <p><u>おいしく作って楽しく食べよう</u></p> <p>・令和元年度の取り組みの継続</p> <p>・小・中学校、高校を通し、食生活に関する情報を保護者へ提供</p> <p>・事業所と連携した、働き世代の食への関心を高めるための情報発信や活動支援</p> <p><u>日常生活に運動を取り入れよう</u></p> <p>・令和元年度の取り組みの継続</p> <p><u>心の健康づくりに取り組もう</u></p> <p>・令和元年度の取り組みの継続</p> <p>・子育て世代包括支援センターの設置</p> <p>・産前・産後サポート、産後ケア事業の実施</p> <p><u>実践しよう防煙・分煙・禁煙</u></p> <p>・令和元年度の取り組みの継続</p> <p><u>めざそう8020よく磨きよく噛もう</u></p> <p>・令和元年度の取り組みの継続</p> <p>・妊娠期の口腔ケアについて啓発</p> <p>進んで健診 結果を生かそう</p> <p>* 番号②～⑤に記載</p> <p><u>健康生活で寝たきり予防</u></p> <p><u>生きがいを持って充実ライフ</u></p> <p>・住民主体の通いの場の立ち上げ・継続支援(「奥出雲いきいき体操」実技指導、立ち上げから3年間の活動運営費の補助等)</p> <p>・運動を継続する通いの場の参加者の身体機能評価を6ヶ月毎に実施。オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス」で評価結果と足腰の痛みを考慮した運動処方を作成し提供。</p> <p>・新型コロナ感染拡大に伴う地域住民の活動量低下を予防するため「奥出雲いきいき体操～おうちで運動編～」を島根リハビリテーション学院が考案。CATVで放映し、自宅で毎日10分程度の体操ができる環境を整備。要望のあった団体に対し、同体操の実技指導をフレイル予防の健康教育とあわせて実施。</p> <p>○ 多様な実施主体による連携の取れた効果的な運動の推進</p> <p>・介護予防に係る関係機関との情報交換と効果的な活動の展開</p>	<p>○ 奥出雲町げんきプラン21第2期計画、第2期奥出雲町食育推進計画、第2期奥出雲町データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画等に基づく活動の推進</p> <p>○ 住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進</p> <p>・健康づくり推進員を中心とした自治会での健康づくり活動の推進</p> <p>○ 生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>・奥出雲町げんきプラン21第2期計画における各スローガンに沿った健康づくり活動の推進</p> <p>・小中学校の活動への支援</p> <p>・事業所を通して青年期、壮年期への働きかけの実施</p> <p>・運動を主な活動内容とする住民主体の通いの場の立ち上げと継続支援。</p> <p>・運動を継続する通いの場の参加者の身体機能評価を6ヶ月毎に実施。</p> <p>・食生活改善推進協議会、奥出雲町歯科医師会等に協力を依頼し、健康づくり・介護予防啓発番組を制作。運動・社会参加、栄養、口腔のテーマ別に6回シリーズをCATVで放映。</p> <p>・令和1年度の「介護予防の仕組みづくりに関する調査」の追跡調査として、2回目の同調査を実施中。在宅高齢者の健康づくり・介護予防の自助行動を促進する因子を明らかにするとともに、CATVを活用した各種啓発の効果検証の実施</p> <p>○ 疾病の早期発見、合併症予防、重症化予防</p> <p>・特定健康診査、がん検診等各種検診の受診率向上に向けた取り組み</p> <p>・特定保健指導対象者への利用勧奨と利用しやすい体制整備</p> <p>・各種健康相談の窓口の設置と健康教室の開催</p> <p>○ 多様な実施主体による連携のとれた効果的な運動の推進</p> <p>・多機関との情報交換と効果的な活動の展開</p> <p>・小さな拠点づくりでの、健康に関する啓発、相談の実施</p>
	⑭母子保健	<p>○ 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策</p> <p>・子育て世代包括支援センター設置</p> <p>・母子健康手帳発行時の面談と妊婦全数訪問</p> <p>・産後2週間及び1か月の産婦健康診査の実施</p> <p>・産前・産後サポート、産後ケア事業の実施</p> <p>・妊娠期の口腔ケアについて啓発</p> <p>・特定不妊治療費助成及び一般不妊治療費助成事業の実施</p> <p>・こんにちは赤ちゃん訪問事業の実施(第1子は助産師による訪問も実施)</p> <p>・EPDS等によるメンタルヘルス対策</p> <p>・幼児園を通し、食生活に関する情報を保護者へ提供</p> <p>・幼児園での健康づくりに関する活動への支援</p> <p>・幼児園、町内関係課と連携した支援</p>	<p>○ 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策</p> <p>・不妊治療費の助成</p> <p>・妊婦全数面談と訪問の実施</p> <p>・母子保健コーディネータによる支援とプランの作成</p> <p>・産前産後サポート事業の実施</p> <p>・産後ケア事業の実施</p> <p>・こんにちは赤ちゃん訪問事業の実施</p> <p>・助産師と連携した支援の実施</p> <p>○ 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり</p> <p>・乳幼児健康診査での要精密検査児及びフォロー児へのきめ細やかな対応</p> <p>・適切な時期に予防接種が受けられるよう情報提供</p> <p>・1.6歳児、3歳健康診査において公認心理師による発達やしつけの相談を全員に実施</p> <p>・医療機関や子育て支援センター等の関係機関及び庁内関係課と連携した支援</p>
	⑯従事者確保	○ 地域枠推薦医学科生、看護学科生との交流会実施(オンライン開催)	○ 地域枠推薦医学科生、看護学科生との交流会実施(オンライン開催)

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
飯南町	①医療連携体制	○ 地域包括ケア推進局の活動を継続	○ 地域包括ケア推進局の活動を継続
	②がん	○ 検診未受診者対策の強化、複数回の受診勧奨 ○ 飯南病院との連携 (子宮がん検診、大腸がん検診、診療データの活用、特定健診のフォロー) ○ 健康管理システムの導入におけるデータ管理体制の充実に向けた検討 ○ 生活習慣病予防の取り組みとの連携	○ 飯南病院との連携 (子宮がん検診、大腸がん検診、診療データの活用、個別特定健診) ○ 健康管理システムの導入におけるデータ管理体制の構築 ○ 生活習慣病予防、特に糖尿病予防の取り組みとの連携
	③脳卒中 ④心筋梗塞等の心血管疾患	○ 事業所訪問、事業所での健康教室を継続 ○ 各種啓発(健診の場の活用、SNSの活用) ○ AIを活用した特定健診受診勧奨、未受診者への勧奨の実施。 ○ 健康管理システムの導入におけるデータ管理体制の充実に向けた検討。(再掲) ○ 健康にい〜にゃん週間(年3回)への参加の啓発 ○ CATVを活用した周知の強化	○ 事業所訪問 ○ 各種啓発(健診の場の活用、SNSの活用) ○ AIを活用した特定健診受診勧奨、未受診者への勧奨の実施。 ○ 健康管理システムの導入におけるデータ管理体制の構築(再掲) ○ 健康にい〜にゃん週間(年3回)への参加の啓発 ○ CATVの活用
	⑤糖尿病	○ 飯南病院と連携した糖尿病対策の取り組み ○ CKDフォロー体制の活用	○ 飯南病院と連携した糖尿病対策の取り組みの実施
	⑥精神疾患	○ 関係機関との連携により、相談体制の充実 ○ ゲートキーパー養成研修実施 ○ 子育て包括支援センター立ち上げによる妊産婦のメンタルヘルスについての支援、虐待の早期発見、支援 ○ 全世代型総合相談窓口	○ 関係機関との連携により、相談体制の充実 ○ ゲートキーパー養成研修実施 ○ 妊産婦のメンタルヘルスについての支援、虐待の早期発見、支援 ○ 自死予防計画の推進、庁舎内連絡会の開催
	⑧災害医療	○ 防災担当課と連携し、災害保健活動マニュアル、記録、準備物品の整備	○ 防災担当課と連携し、災害保健活動マニュアル、記録、準備物品の整備
	⑩健康づくり・介護予防	○ 健康づくりと介護予防の一体的推進をするための組織横断的な事業の推進 ○ 多機関、多職種の参画による自立支援型地域ケア会議の開催(月1回) 健康づくり重点活動 ○ 食生活改善 特に減塩、糖分・脂肪の摂りすぎを控える 栄養成分表示の正しい理解の普及 ○ 運動習慣の継続 ○ コロナ禍での人とのつながり 介護予防 ○ フレイル予防 ○ 認知症予防	○ 多機関、多職種の参画による自立支援型地域ケア会議の開催(月1回) 健康づくり重点活動 ○ 働きざかりの健康づくり(職域保健と国保保健事業の実施) 介護予防 ○ 保健事業と介護予防の一体的な実施の推進 ○ 口腔・栄養・運動の一体的な取り組みの強化、継続
⑨母子保健	○ 母子保健計画の推進 ○ 妊娠、出産、子育ての相談窓口、来所相談 ○ 不妊治療助成	○ 母子保健計画の推進 ○ 妊娠、出産、子育ての相談窓口、来所相談 ○ 不妊治療助成	

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
雲南市立病院	①医療連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅療養後方支援病院として、診療所医師の負担軽減に努めている。(R3.3現在:登録者234名) ○ 奥出雲病院及び飯南病院に対し、継続的に診療支援を実施している。 ○ 地域医療連携推進法人の設立に向けた準備を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医師をはじめ医療職の人材育成及び確保、医療安全や感染防止対策に対して、町立奥出雲病院と更なる連携強化を図るため、地域医療連携推進法人雲南市・奥出雲町地域医療ネットワークを設立(R3. 6)
	②がん ③脳卒中 ④心筋梗塞等の心血管疾患 ⑤糖尿病 ⑥精神疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3次医療機関からリハビリ目的の患者の受け入れ等、積極的に行った。 	
	⑦救急医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急連絡会を通じ救急車の受入不可事案を検証しながら、救急車の受け入れ件数増加を図り救急医療の充実に努めた。(R1:904件、R2:825件、) 	
	⑧災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 震度6強の地震発生時にコロナ疑いの患者が来院した時の受け入れ対応について、BCPアクションカードを使用した訓練を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 雲南市を震源とする震度6弱の地震が発生し、多数傷病者が来院する想定でエアータントの組立設営訓練を実施。
	⑨地域医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 田井巡回診療(R2:575件) 毎週火曜日(47回) 	
	⑩周産期医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分娩件数は前年度並みの分娩件数であった。(R1:66件、R2:82件、) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年3月より町立奥出雲病院が分娩の取り扱いを休止したことに伴い、同町の妊産婦の対応を当院が担う事となり、分娩件数等の増加が予想される。引き続き周産期医療体制の充実に努める。
	⑪小児医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小児科医2名体制を維持し、医療提供体制の継続ができています。 	
	⑫在宅医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ケア科医師を中心に、訪問診療(209回) 往診(40回) 在宅看取り(16名)を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 更なる在宅医療の充実に努める。
	⑬医療安全の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療安全対策の標準化のため、医療安全管理体制に関する指針・医療事故防止マニュアル等の見直し、整備と周知。レポート報告の中から優先度の高い事例を抽出し、情報収集・分析・適宜システム見直し、対策等の実施状況の評価とフィードバック。年2回の職員研修の企画・実施・結果のフィードバックを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年4月より医療安全・感染防止の基幹型病院となったので、その役割を果たしていく。
	⑭健康づくり・介護予防	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民健康講座2回開催し、地域住民への健康増進に努めた。テーマ「フレイル」、「感染症」 ○ 健診事後フォローアップ教室は、2回開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民健康講座は1回実施。2回目をR4.3に実施予定。テーマは「感染対策について」 ○ 医療出前講座は、コロナ感染流行につき、回数は減であるが、開催している。 ○ 健診事後フォローアップは回数を増やし、人数制限しながら行っている。
	⑮母子保健	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産後ケア事業は、コロナの感染対策のため実施していない。 ○ 妊婦やその家族への個別指導を助産師外来で対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市からの委託により産後ケア事業を実施している。
	⑯従事者確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4月より、新たに総合診療専攻医が3名研修を開始した。 ○ 研修医(15名)、医学生(29名)受入れ。 ○ 看護(7名)、薬剤師(2名)、リハビリ(4名)、管理栄養士(3名)、介護士(8名)の実習受入れ ○ 地元高校へ医療出前授業、小学生へふるさと教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合診療プログラムの募集を行い、2名の応募あり。 ○ 4月より、新たに総合診療専攻医が3名研修開始。 ○ 研修医、医学生、看護等の実習受入れ ○ ふるさと教育の実施。

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
町立奥出雲病院	②がん	○ がん薬物療法専門医、がん薬物療法認定薬剤師による治療を実施 ○ がんサロンの開催	○ がん薬物療法専門医、がん薬物療法認定薬剤師による治療を実施 ○ がんサロンの開催 ○ 病棟に化学療法室(定員:4名)を新たに設置
	⑤糖尿病	○ 糖尿病専門医や療養指導士による生活習慣病予防教室の開催	○ 糖尿病専門医や療養指導士による生活習慣病予防教室の開催
	⑦救急医療	○ 救急告示病院	○ 救急告示病院
	⑨へき地医療	○ 研修医、医学生を受入 ○ 小、中、高校生の職場体験、見学の実施	○ 研修医、医学生を受入 ○ 小、中、高校生の職場体験、見学の実施
	⑩周産期医療	○ マタニティ教室の開催	○ マタニティ教室の開催
	⑫在宅医療	○ 訪問診療、リハビリ、栄養指導の実施。 ○ 町が事業主体である「訪問看護事業」に病院の看護師3名配置。	○ 訪問看護事業が、町(役場)から病院事業に変更。 ○ 総合診療科を設置し、在宅医療提供体制強化を図った。 ○ 11月に県内の在宅医療を実施する医療機関医師をパネリストに迎え、町内医療機関や介護事業所等の参加で「在宅医療シンポジウム」を開催。今後の奥出雲町の在宅医療について考える機会を設けた。 ○ 7月に「在宅診療センター」を新たに設置し、訪問診療、リハビリ、栄養指導事業に加えて、町より移管となった訪問看護の4事業を集約することで体制及び連携・機能強化を図った。 ○ 町内ケアマネ事業所との共同研修や事例検討会開催等により連携強化を図り、利用者への支援充実を図った。
飯南町立飯南病院	①医療連携体制	○ 他院からの診療支援(内科、整形外科、外科、小児科、産婦人科、眼科、宿日直) ○ 他院への診療支援(総合診療・消化器内科・緩和ケア) ○ 高次医療機関との連携(松江圏域・出雲圏域・広島県三次市) ○ まめネットへの加入	
	②がん	○ 人間ドックの実施 ○ 子宮がん、大腸がん検診を町から受託 ○ 新型コロナ対策のため、患者サロンは行っていない ○ がん登録の実施 ○ 敷地内禁煙・禁煙外来 ○ 消化器専門医によりESD等の実施	○ 特定健康診査情報提供事業の実施
	⑤糖尿病	○ 糖尿病療養支援チームによる療養支援、糖尿病教室の開催	○ 島根県糖尿病療養指導士の取得(1名) ○ 院内研修会の実施 ○ 住民向けパンフレットの作成、配布
	⑥精神疾患	○ 月3回～4回精神科・心療内科外来 ○ 地域のネットワークとの連携	
	⑦救急医療	○ 救急告示病院 ○ 消防署との連絡会議 ○ 救急隊員生涯教育への協力	
	⑧災害医療	○ 災害対策チームによるマニュアル作成・訓練の実施	○ R3.7月豪雨の振り返り ○ 机上訓練の実施 ○ アクションカード作成
	⑨地域医療	○ 診療所3施設の運営	
	⑪小児医療	○ 島根大学医学部からの診療支援	
	⑫在宅医療	○ 訪問診療の実施 ○ 地域包括ケア病床の運用(10床) ○ 施設・在宅での口腔ケア ○ 在宅重症難病患者一時入院支援事業の実施 ○ 福祉施設における摂食嚥下障害患者に対する口腔ケアの実施と施設への支援	
	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○ 在宅、施設での看取り	
⑳従事者確保	○ 医師、医学生、看護学生、高校生、中学生の実習・研修受け入れ ○ 専攻医の受入(総合診療) ○ 研修医の受入		

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
平成記念病院	①医療連携体制	○ 地域開業医依頼のMRI、CT撮影および読影	○ 令和2年度と同様
	②がん	○ 緩和ケアネットワーク連絡会へ参加	○ 令和2年度と同様
	⑤糖尿病	○ 透析監視装置を1台増設して20台のフル稼働体制とした	○ 令和3年9月、外来看護師1名島根県糖尿病療養指導士資格取得 ○ 雲南市糖尿病・CKD対策検討会に参加
	⑧災害医療		○ 事業継続計画(BCP)の策定に着手、作業進行中
	⑨地域医療	○ 島根大学医学部地域医療病院実習生(5年生、1名)の受け入れ	○ 看護師確保のための当院独自の奨学金制度を1名利用、令和6年4月入職予定
	⑫在宅医療	○ 町内の特養への訪問診療開始	○ 退院後の訪問診療でのフォロー増加
	⑰医療安全の推進	○ リスクマネジメント研修会の実施	○ 令和2年度と同様
	⑱健康づくり・介護予防	○ 関連施設の特養にて、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら コグニサイズ教室を開催	○ 令和2年度と同様
	⑳従事者確保	○ 就職支度金、お祝い金制度の創設	○ 令和2年度と同様 ○ 看護師奨学金貸与制度1名利用、令和4年度分は2名申込あり
奥出雲コスモ病院	①医療連携体制	○ 精神疾患患者の他病院・医院からの紹介で受け入れ治療をした ○ 医療介護連携・入院時連携シートの活用 ○ 身体的治療の必要な患者を他の病院へ紹介、再入院など連携強化	○ 関係機関との連携を図る ○ 退院支援のための合同会議を継続 ○ 医療介護連携を継続
	②がん	○ 精神疾患患者のがん治療を他病院からの継続で行う。	○ 令和2年度と同様
	⑥精神疾患	○ 保健所による定期専門相談、巡回相談に医師派遣 ○ 認知症疾患医療センターとして研修・会議参加 ○ 外部カウンセリング支援への協力 ○ 障害者相談支援事業所との情報共有など連携の強化	○ 保健所による定期専門相談、巡回相談に医師派遣 ○ 認知症疾患医療センターとしての事業の実施 ○ 医師・心理士による外部カウンセリング支援への協力
	⑦救急医療	○ 「精神科救急医療体制整備雲南圏域連携調整会議」に医師・看護師出席	○ 令和2年度と同様
	⑧災害医療	○ 緊急連絡網の点検、整備	○ 緊急連絡網の点検、整備 ○ DPATに関するオンライン研修にPSW・OTが参加
	⑫在宅医療	○ 訪問看護の充実を図り、再発・悪化の防止に努めた ○ 地域包括ケア会議への参加	○ 令和2年度と同様 ○ 地域包括ケア会議への参加
	⑰医療安全の推進	○ 医療安全研修会の開催	○ 医療安全研修会の開催・周知

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
雲南広域連合 雲南消防本部	④心筋梗塞等の 心血管疾患	○ 応急手当の普及啓発活動の実施状況 心肺蘇生法の講習会数 救急法 29回 普通救命講習 13回	○ 応急手当の普及啓発活動の実施状況 心肺蘇生法の講習会数 救急法 64回 普通救命講習 21回
	⑦救急医療	○ 救急救命士課程研修派遣 2名 救急救命士数 42名 救急救命士就業前研修 3名 救急救命士の再教育研修 30名	○ 救急救命士課程研修派遣 2名 救急救命士数 43名 救急救命士就業前研修 2名 救急救命士の再教育研修 30名
	⑩周産期医療 ⑪小児医療		○ 雲南市立病院の産科医による分娩介助及び周産期研修会を実施 ○ 雲南市立病院の小児科医による新生児心肺蘇生法研修会を実施
雲南広域連合	⑬健康づくり・介護予防	○ 介護予防・日常生活支援総合事業の推進 (広域連合実施・市町実施)	○ 介護予防・日常生活支援総合事業の推進 (広域連合実施・市町実施)
	⑳従事者確保	○ 第8期介護保健事業計画策定の中で、介護人材確保に関する事項を 重点施策と位置づけた	○ 介護人材確保に向けての推進会議を立ち上げて、関係機関との連携を図った
雲南医師会	①医療連携体制	○ コロナ禍にて、病診連携をさらに進める。 ○ 雲南市では病診連携のもと、休日診療に参加。	○ コロナワクチン集団、個別接種への会員参加を目指しています ○ 令和2年度と同様
	⑤糖尿病	○ 糖尿病についてはコロナ前まで、地域の方々も参加しての学習会をしていた。 (中断中)	
	⑫在宅医療	○ 在宅医療は横のつながりを充実させ、訪問ナース、ヘルパー職の方々と接点を持つ。 ○ 症例検討会などを継続する。	○ 令和2年度と同様
雲南歯科医師会	①医療連携体制	○ 摂食嚥下支援研修会 地域の摂食嚥下を支援する体制作りのため	○ 高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進 高齢者歯科口腔健診を実施
	①医療連携体制 ⑤糖尿病	○ 糖尿病の医科歯科連携体制の強化 ○ 歯周病に関する講演・事業説明	○ 糖尿病の医科歯科連携体制の強化 ○ 歯周病に関する講演・事業説明
	②がん	○ がん患者の周術期口腔機能管理研修会	○ 全国共通がん医科歯科連携講習(オンライン)
	⑫在宅医療	○ 在宅歯科医療推進対策事業 地域包括口腔ケア会議の開催 ○ 高齢者の低栄養予防対策	○ 訪問、往診、医療 ○ 高齢者の低栄養予防(口腔ケア会議の開催 本年度はコロナのため中止)
	⑰医療安全の推進		○ 院内感染対策講習会
	⑳従事者確保	○ 歯科医療従事者人材確保対策事業(セミナー)	○ 歯科医院管理研修会

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
島根県薬剤師会雲南支部	①医療連携体制	○ 多職種連携・薬薬連携の推進と充実	○ 令和2年度と同様
	②がん	○ 検診の受診勧奨(日常業務における検診受診の啓発)	○ 令和2年度と同様
	③脳卒中	○ 毎日の家庭血圧管理の重要性説明	○ 令和2年度と同様
	⑤糖尿病	○ 簡易栄養相談 ○ 低カロリー・甘味料、低カロリー食品の紹介 ○ 高カロリー食品、高糖質食品への注意 ○ 糖尿病教育入院	○ 令和2年度と同様
	⑧災害医療	○ 災害派遣要請時への体制整備(島根県薬剤師会災害対策マニュアル) ・DMAT研修	○ 令和2年度と同様
	⑨地域医療	○ 診察後の薬の配達	○ 令和2年度と同様
	⑫在宅医療	○ 在宅患者訪問薬剤管理等に対する体制整備	○ 令和2年度と同様
	⑭医薬分業	○ 知識の修得に努めるため研修会の開催 ○ 各種研修会の受講	○ 令和2年度と同様
	⑮医薬品の安全性確保	○ 日常業務として医薬品の適正使用の普及啓発 ○ 学校薬剤師活動として薬物乱用防止研修実施 ○ 副作用情報の収集・報告	○ 令和2年度と同様
	⑰医療安全の推進	○ 医薬品の安全管理、リスクマネジメントの研修会の受講	○ 令和2年度と同様
	⑱健康づくり・介護予防	○ 健康相談会の開催	○ 令和2年度と同様
看護協会雲南支部	①医療連携体制	○ 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築 →島根県看護協会の事業に参加	○ 令和2年度と同様
	⑧災害医療	○ 災害医療、看護の知識及び支援について学習し、災害支援ナースの登録や人材育成に取り組む →島根県看護協会の事業に参加	○ 令和2年度と同様 ○ 災害関連研修会開催
雲南地区栄養士会	①医療連携体制	○ 継続し統一化・マニュアル化を進める(病院を中心に進める)	○ 5病院での食形態一覧を作成し雲南栄養士会研修会で配布した。 連携シートや食事・栄養に関する情報提供書の活用し連携がスムーズになっている。
	⑤糖尿病	○ 各イベントへの参画については中止	○ 各イベントへの参画については中止になり活動はできなかった。 各職域で、それぞれの栄養士が取り組む。
	⑱健康づくり・介護予防	○ 各イベントへの参画については中止	○ 各イベントへの参画については中止になり活動はできなかった。 雲南栄養士会の研修会が2回開催できたので、情報提供や意見交換ができた。
雲南市社会福祉協議会	①医療連携体制	○ えがおの里では、まめネットを有効に活用するなどにより、異常の早期発見、治療につなげることができた。 ○ 誤嚥性肺炎の予防に重点的に取り組み前年度に比べ大きく減少した。 ・健口体操の実施 ・バランスチャート13項目を総合的に評価し施設内で共有した。 ・口腔ケアを毎食前や毎食後状態に合わせて実施した。 在宅福祉サービス関係 ○ 掛合事業所において掛合多職種連携ネットワークが立ち上がり医療福祉の連携が深まった。	○ 令和2年度と同様
	⑥精神疾患	○ ストレスチェックを10月実施(234人) ○ 「若者の就労支援事業」フリースペースを9回開催した。 ○ 認知症サポーター研修を開催 開催回数2回 参加者数50人	○ 令和2年度と同様
	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○ 本会のオリジナル版「看取りのしおり」と「ケアガイド」を更新した。	○ 令和2年度と同様 ○ えがおの里において尿路感染症対策について多方面からアプローチを実施する
	⑱健康づくり・介護予防	○ 介護予防はつらつ事業として市内全域28地区に分け25会場を巡回して「口腔機能向上」「栄養改善」「運動機能向上」を図るための事業展開をした。	○ 令和2年度と同様 ○ セラバンドを活用した新たな介護予防体操を独自作成し、介護予防活動での普及を図る。 ○ 地域住民の健康に関するヘルスリテラシー向上による健康管理へのモチベーション向上を目的として、雲南市立病院との本会事業の「介護予防はつらつ」や「サロン」と連携した健康講話の開催

団体名	項目	令和2年度の取り組み状況	令和3年度の取り組み状況・計画
雲南地域介護サービス事業管理者連絡会	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○「看取り」については、関係機関主催による研修への参加など、それぞれの事業者において取り組まれている。	○ 令和2年度と同様
	⑮健康づくり・介護予防	○「介護予防対策」については、関係諸団体と連携して、それぞれの事業者において取り組まれている。	○ 令和2年度と同様
雲南地域介護支援専門員協会	①医療連携体制	○ 入退院連携マニュアル・医療介護連携シートの普及定着に向けた周知	○ 入退院連携マニュアル・医療介護連携シートの普及定着に向けた周知
	②がん		○ 『アドバンス・ケア・プランニング』 についての研修を実施
	⑮健康づくり・介護予防		○ 雲南圏域ゲートキーパー養成研修会を自治体、保健所と共催実施
	⑳従事者確保		○ ケアマネに向けて働き方の現状・意識調査の実施 ○ ケアマネ以外の福祉職に向けたケアマネの仕事についての意識調査を実施
がんばれ雲南病院市民の会	⑨地域医療	○ 大東地区対象講演会の実施 「コロナウイルス 正しく知って 正しく恐れよう」 講師 雲南市立病院認定看護師(感染防止対策室) 茂富良太氏 ○ 二次医療圏域対象講演会の実施 「コロナウイルス 正しく知って 正しく恐れよう」 講師 島根大学医学部教授 佐野千晶氏 ○ 病院ボランティアの活動支援	○ 病院ボランティアの活動支援 ○ 地域医療を守り育てる住民活動シンポジウム全国大会21 病院ボランティア活動状況の発表 オンライン会議参加 3名 視聴参加 30名(雲南市内会場にて参加:チャット機能等)
雲南病院を支えよう市民の会	①医療連携体制	○ コロナ禍の中で活動なし	○ コロナ禍の中で活動なし
奥出雲町地域医療確保推進協議会	⑫在宅医療	○ コロナ禍の中で活動なし	○ 奥出雲病院との共催により、在宅診療シンポジウムを開催。 ○ 協議会総会に合わせ、奥出雲病院在宅診療センターに関する研修会実施。
飯南町の医療を守り支援する会	⑨地域医療	○ 町内の医療機関が閉院することに伴い医療懇談会を実施(残りの3地区/5地区)(新型コロナのため実施できず)	○ コロナ禍の中で活動なし
保険者協議会 健康保険組合連合会 島根連合会	⑤糖尿病		○ 1組合において、糖尿病性腎症重症化予防事業として、保健指導・受診勧奨を開始
保険者協議会 島根県国民健康保険 団体連合会	②がん	○ がん検診及び特定健診にかかる実施機関情報や日程等を記載したリーフレットを作成し、対象者に配布。 検診(健診)の周知啓発、受診勧奨を行った。	○ 令和2年度と同様
	⑮健康づくり・介護予防	○ 特定健診・特定保健指導の実施及び診療における検査データの活用に関する県医師会等との集合契約を締結。 対象者の利便性向上、委託先医療機関の確保による健診等の実施率向上を図った。	○ 令和2年度と同様 ○ 加えて、集合契約の参加保険者・医療機関の拡大に向け働きかけを行っている
雲南保健所	①医療連携体制	○ 雲南地域保健医療対策会議(地域医療構想調整会議 全体会議) ○ 雲南地域保健医療対策会議 医療介護連携部会(地域医療構想調整会議 関係者会議)	○ 令和2年度と同様
	②がん	○ がん検診精度管理検討会	
	⑤糖尿病	○ 雲南圏域糖尿病対策連絡会議	
	⑥精神疾患		○ 精神科救急医療体制整備雲南圏域連絡調整会議
	⑧災害医療	○ 雲南地域災害保健医療対策会議	○ 令和2年度と同様
	⑩周産期医療	○ 圏域周産期医療体制検討会	○ 令和2年度と同様
	⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療	○ 緩和ケアネットワーク連絡会	○ 令和2年度と同様
	⑮健康づくり・介護予防	○ 雲南圏域健康長寿しまね推進会議(全体会・5プロジェクト会議) ○ 地域・職域ネットワーク会議	○ 雲南圏域健康長寿しまね推進会議(全体会・5プロジェクト会議)
	⑲母子保健	○ 母子保健推進協議会 ○ 母子保健担当会	
	㉑感染症保健・医療対策	○ 新型コロナウイルス感染症 各種講習会及び広報媒体を用いた広く県民に対する正しい知識の普及啓発 感染症発生時の積極的疫学調査による感染拡大防止	○ 令和2年度と同様
㉒食品の安全確保対策	○ 食品衛生監視指導計画に基づく食品等事業者に対する監視・指導	○ 令和2年度と同様	